

平成20年度 川崎市柿生学園の管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1) 指定管理者	社会福祉法人川崎市社会福祉事業団(川崎市中原区小杉町3-245)
(2) 指定期間	平成18年4月1日 ~ 平成23年3月31日
(3) 業務の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・施設入所支援、生活介護、短期入所に関する業務 ・相談支援 ・居宅において介護を行なう者の疾病その他の理由により介護を必要とする障害者に対する昼間における排せつ又は食事の介護その他の便宜の供与に関する業務 ・共同生活介護に対する支援・連携 ・施設の利用契約に関する業務 ・管理施設等の維持管理に関する業務 ・利用者意見の把握及び事業への反映に関すること。等

2 管理運営(事業執行)に対する評価

評価項目	平成20年度管理運営の状況	評価及び指導
(1) 管理業務の実施状況		
① 施設・設備の維持、管理に関する業務	<p>設備が耐用年数を超えているものが多く故障も多いが、速やかに修理・交換を行うなど、業務に支障が出ないよう対応している。</p> <p>建物管理や給食業務等については専門業者に委託している。</p>	<p>専門業者に外部委託することにより、効率的かつ適切に維持管理し、故障等にも迅速に対応できていることは、評価できる。</p>
② 職員配置及び研修の状況	<p>人材バンク等への登録、実習生受入れなどを実施して積極的な求人活動を行い、職員確保に努めた。</p> <p>職員研修については、利用者を主体とした質の高いサービスを提供できるよう、支援技術の基礎知識の研修に加え、実践研修を行った。また、法人独自の職員研修体系に基づく階層別研修や職種ごとの応用研修も行った。</p> <p>《内部研修》 5回(参加人数計105人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スーパービジョン研修 ・移乗・移動介助の基本動作 ・知的障害者の高齢化に伴う諸問題 ・福祉現場での感染症への対処の仕方等 <p>《外部研修》 7回(参加人数計11人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県相談支援従事者研修 ・精神保健福祉従事者研修会 ・専門職てんかん講座 ・口腔の健康を支援する研修会 等 	<p>今後も職員の確保や欠員の補充に努め、質の高いサービス水準を確保すること。</p> <p>研修については、内部研修のほか外部研修にも積極的に参加し、職員の資質向上に努めていることは、評価できる。</p>
③ 関係機関との連携や地域とのつながり	<p>あさお福祉まつりや小学校のバザー等の地域行事やイベント等に積極的に参加した。また、園内行事に地域住民や関係団体を招待するなど、積極的な交流を図った。</p>	<p>園内外の行事への参加等により、積極的に地域との交流を図っていることは、評価できる。</p>
④ 利用者の健康管理	<p>年2回健康診断を実施し、その結果に基づいて予防・治療を行った。内科検診の際には、家族と嘱託医の面談を積極的に行い、施設と家族が情報を共有し、連携して日常の健康管理にあたった。利用者の体調不良時には、嘱託医や近隣の医療機関と連携して速やかに対応した。</p>	<p>施設のみでなく、嘱託医・家族・施設の3者で連携して利用者の健康管理にあたるなど、適切に取り組んでいることは、評価できる。</p>
⑤ 安全管理への取り組み	<p>夜間等の安全マニュアルを再度確認して救急対応時の連絡、報告体制の整備を行った。また、ヒヤリハット事例を運営会議で検証して事故の再発防止を図った。</p> <p>事故件数 21件(うち受診9件)</p>	<p>日ごろから危機管理意識を高め、必要な対策を講ずること。</p>
(2) 利用状況		
① 利用状況	<p>《入所》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在籍数 59人(男30人、女29人) ・利用者数 延べ20,918人 ・入所 3人、退所 2人 (死亡1人、入院1人) <p>《短期入所》</p>	<p>各事業とも高い稼働率で運営されていることは、評価できる。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・契約者数 69人 ・利用者数 延べ854人 《日中一時支援》 <ul style="list-style-type: none"> ・契約者数 22人 ・利用者数 延べ101人 																																													
② 利用者支援	<p>個々の障害状況等に合わせて全員が日中活動に参加。ケア会議を年2回実施し、利用者の個別ニーズに応えられる支援計画を立案し、日常生活面や日中活動、余暇活動、行事等のサービスの提供を行った。</p> 《日中活動作業》 <ul style="list-style-type: none"> ・簡易加工、缶、運動レク ・実施日数 計687日 ・参加人数 計84人 ・利用者への還元額 481,270円 	利用者の個別ニーズに対応した個別支援計画が策定され、サービスが提供されていることは、評価できる。																																												
③ 給食の提供	<p>栄養アセスメントをもとに、栄養バランスがとれ、そしゃく・えん下機能を考慮した適切な食形態の食事を提供した。また、献立に利用者の希望や季節感を取り入れた。</p> 《食事提供》 <ul style="list-style-type: none"> ・入所 延べ61,362食 ・短期入所 延べ1,964食 ・日中一時利用 延べ2食 (原則外食のため) 	献立や調理方法に利用者の状況やし好等が配慮されていることは、評価できる。																																												
評価項目																																														
(3) 収支状況																																														
① 収支状況	<p>《入所更生施設》</p> <table border="1"> <tr><td>収入</td><td>447,386,620 円</td></tr> <tr><td>給付費</td><td>180,800,050 円</td></tr> <tr><td>利用料</td><td>41,396,016 円</td></tr> <tr><td>委託料</td><td>223,737,000 円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>1,453,554 円</td></tr> <tr><td>支出</td><td>409,710,136 円</td></tr> <tr><td>人件費</td><td>286,091,831 円</td></tr> <tr><td>事業費</td><td>57,588,521 円</td></tr> <tr><td>事務費</td><td>57,550,262 円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>8,479,522 円</td></tr> <tr><td>差額</td><td>37,676,484 円</td></tr> </table> <p>《短期入所》</p> <table border="1"> <tr><td>収入</td><td>31,255,987 円</td></tr> <tr><td>給付費</td><td>7,408,738 円</td></tr> <tr><td>利用料</td><td>995,386 円</td></tr> <tr><td>委託料</td><td>22,833,000 円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>18,863 円</td></tr> <tr><td>支出</td><td>23,660,299 円</td></tr> <tr><td>人件費</td><td>20,967,585 円</td></tr> <tr><td>事業費</td><td>2,443,315 円</td></tr> <tr><td>事務費</td><td>240,603 円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>8,796 円</td></tr> <tr><td>差額</td><td>7,595,688 円</td></tr> </table> <p>全体として、収入のうち給付費等が48%、市からの委託料が52%。また、支出のうち人件費が71%となっている。</p>	収入	447,386,620 円	給付費	180,800,050 円	利用料	41,396,016 円	委託料	223,737,000 円	その他	1,453,554 円	支出	409,710,136 円	人件費	286,091,831 円	事業費	57,588,521 円	事務費	57,550,262 円	その他	8,479,522 円	差額	37,676,484 円	収入	31,255,987 円	給付費	7,408,738 円	利用料	995,386 円	委託料	22,833,000 円	その他	18,863 円	支出	23,660,299 円	人件費	20,967,585 円	事業費	2,443,315 円	事務費	240,603 円	その他	8,796 円	差額	7,595,688 円	収支は良好で経営状態は安定している。今後も質の高いサービス水準の維持・更なる向上を図り、適切な執行に努めること。
収入	447,386,620 円																																													
給付費	180,800,050 円																																													
利用料	41,396,016 円																																													
委託料	223,737,000 円																																													
その他	1,453,554 円																																													
支出	409,710,136 円																																													
人件費	286,091,831 円																																													
事業費	57,588,521 円																																													
事務費	57,550,262 円																																													
その他	8,479,522 円																																													
差額	37,676,484 円																																													
収入	31,255,987 円																																													
給付費	7,408,738 円																																													
利用料	995,386 円																																													
委託料	22,833,000 円																																													
その他	18,863 円																																													
支出	23,660,299 円																																													
人件費	20,967,585 円																																													
事業費	2,443,315 円																																													
事務費	240,603 円																																													
その他	8,796 円																																													
差額	7,595,688 円																																													
(4) その他																																														
① 利用者からの要望・苦情等への対応	受付窓口等を明示するなど、要望・苦情等の受付に備えたが、具体的な要望等には至らなかった。	今後も受付体制を整備し、適切な対応を図ること。																																												
② 個人情報の保護	法人が定める個人情報保護要綱等に従い、適正な保護に努めた。	今後も個人情報保護の徹底を図ること。																																												

3 管理運営(事業執行)に対する全体的な評価

施設の管理運営については、全体として適切に行われている。研修の実施・参加状況等から、職員の資質向上に向けた高い意識が感じられ、強度行動障害者への支援にも活かされている。

4 平成21年度の管理運営(事業執行)に対する指導事項等

利用者満足度調査や第三者評価の実施等により、引き続き利用者を主体とした質の高いサービスの提供に努めるとともに、強度行動障害者についても更なる支援の拡充を図ること。